



DATA in 九州

九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「栗の収穫量」と「揚げかまぼこの消費額」です。



栗の収穫量

検索



揚げかまぼこの消費額

検索



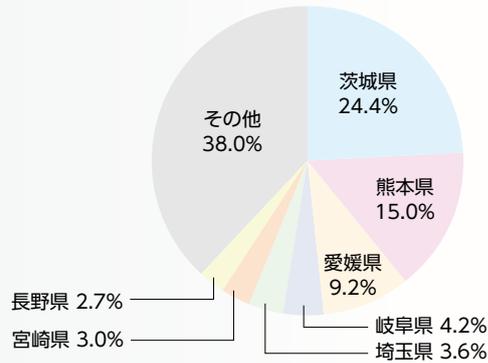
栗の収穫量

熊本県は、茨城県に次いで全国2番目の栗の生産県です。

秋の味覚を代表する栗は、国内で一般的に売られている「日本栗」、天津甘栗で知られる「中国栗」、マロングラッセ等に用いられる「ヨーロッパ栗」など、世界中に数多くの品種があります。品種改良が重ねられた「日本栗」は実が大きく、風味がよいのが特徴で、最近では渋皮がはがれやすい、「ぼろたん」という新品種も開発されています。

水はけの良い、山間部の斜面で栽培される熊本県産の栗は、良質で味が良いと全国的に評判です。

栗の収穫量 (20,900t)



(出所:農林水産省「作況調査(果樹)平成24年産果樹生産出荷統計」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

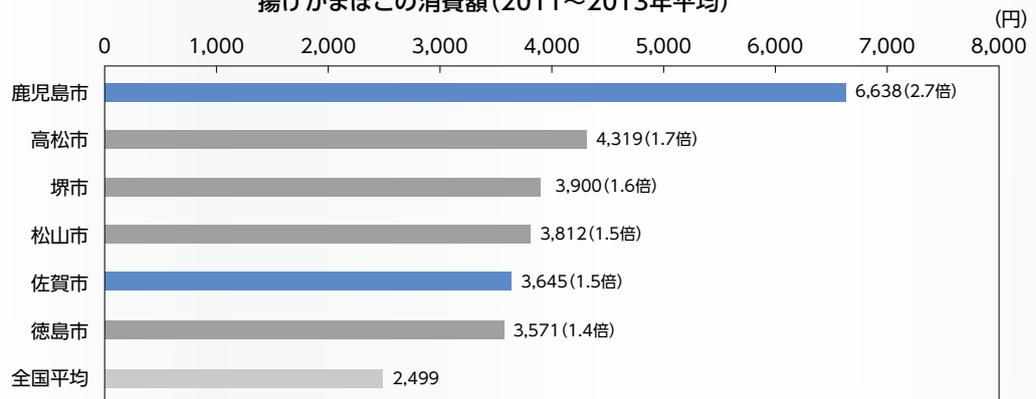
揚げかまぼこの消費額

魚のすり身などを油で揚げた揚げかまぼこの年間消費額は、鹿児島市が全国平均の2.7倍と全国一を誇っています。

揚げかまぼこは、発祥地・薩摩にちなんで、「さつま揚げ」として全国的に知られていますが、当の鹿児島では、「つけあげ」という名で親しまれています。その名の由来は、江戸時代に薩摩藩が琉球を統治した時に持ち帰った琉球料理「チキアーギ」がなまり、つけあげとなったという説が有力です。

本場、鹿児島では、わさび醤油につけて食べるのが主流です。本場の食し方を試してみたいかでしょうか。

揚げかまぼこの消費額 (2011~2013年平均)



(出所:総務省家計調査)
※括弧は対全国平均比

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

福岡県の景気は、一部に消費税増税に伴う駆け込み需要の反動が残るものの、緩やかな持ち直しの動きが続いています。

生産は、消費税増税の影響が薄まり、輸送機械や食料品が上昇しています。個人消費は、一部に消費税増税に伴う反動が見られるものの、食料品が好調に推移する等、持ち直しの動きが続いています。住宅建設は、貸家が増加する等、底堅く推移しています。

(森山 裕司)

1.生産活動 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は107.2と前月比4.5%上昇しました。

主要業種では、消費税増税に伴う反動の影響が薄まり、四輪自動車が増産となった輸送機械や、ビール類の生産が増加した食料品・たばこが上昇する等、生産は緩やかな持ち直しの動きが続いています

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)



2.個人消費 | 持ち直しの動きが続いている

6月の大型小売店販売額は、前年同月比1.2%減の554億円となりました。

天候不順のために衣料品関連の動きが鈍かった他、高額品には消費税増税に伴う反動が見られた一方、食料品は、中元販売の早期受注等により前年を上回りました。

■福岡県の大型小売店販売額(前年比)





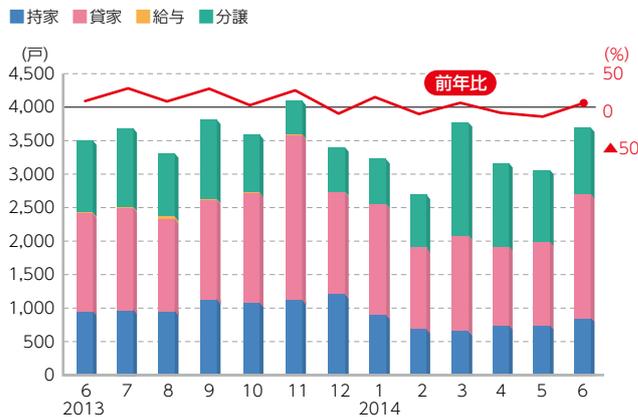
3.住宅建設 | 底堅く推移している

6月の新設住宅着工戸数は、3,598戸と前年同月比3.2%増加しました。

消費税増税に伴う駆け込み着工の反動で、「持家」「分譲(マンション)」が減少した一方で、平成27年より増税となる相続税の対策等で「貸家」が大幅に増加する等、底堅く推移しています。

福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



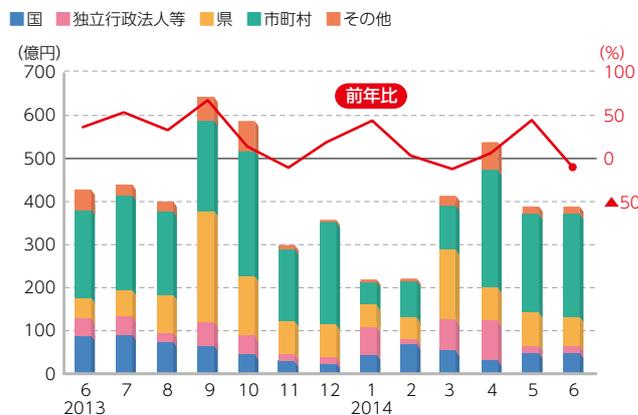
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比2.4%減の757件、金額が同10.0%減の385億円となりました。

発注者別では、配水管工事等の大型案件があった「市町村」が前年を上回ったものの、大型案件が少なかった「国」等が前年を下回り、全体では3ヵ月ぶりに前年を下回っています。

福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4.2%減の23件、負債総額は同12.0%減の約20億円となりました。

負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

熊本県の景気は、個人消費が底堅く推移している他、主要指標である生産に持ち直しの動きが続く等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、はん用・生産用機械や食料品・たばこが上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要の反動減が一部に見られますが、主力の飲食料品が好調である等、底堅く推移しています。住宅建設は駆け込み需要の反動減が見られます。

(大仲 陽介)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は103.4と前月比6.2%低下しました。

主要業種では、医薬品が減産となった化学等が低下したものの、半導体製造装置等が増産となったはん用・生産用機械やビール類が好調な食料品・たばこが上昇する等、持ち直しの動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

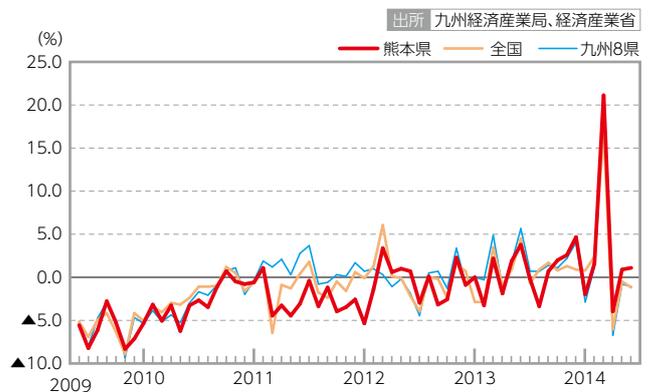


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比1.2%増の134億円となりました。

高額商品を中心に、消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られるものの、主力の飲食料品が同9.5%増と好調で、全体では前年を上回っています。

■熊本県の大型小売店販売額(前年比)

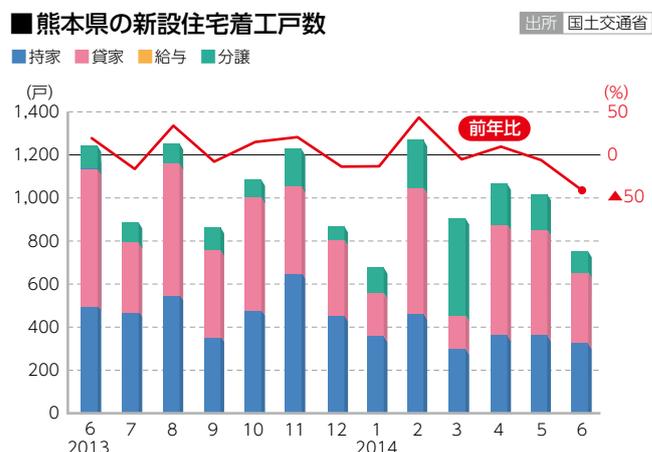




3.住宅建設 | 消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られる

6月の新設住宅着工戸数は、725戸と前年同月比41.2%減少しました。

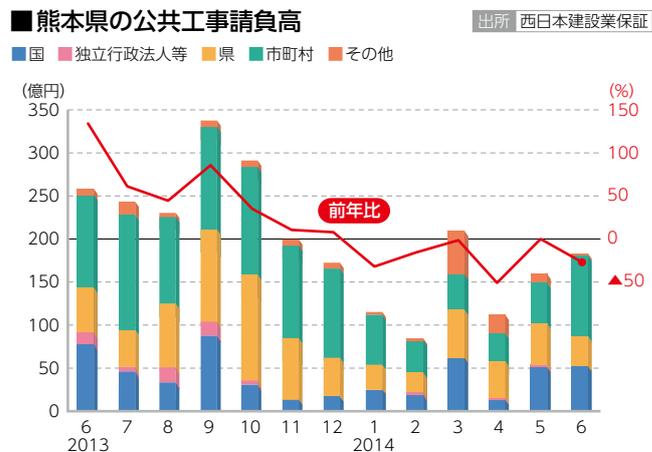
「持家」「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回る等、消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られます。



4.公共工事 | 2ヵ月振りに前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比10.9%減の481件、金額が同32.8%減の174億円となりました。

発注者別では、全ての発注者において、金額、件数ともに前年を下回りました。



5.企業倒産 | 負債総額は3ヵ月ぶりに前月を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比20.0%増の6件、負債総額が同82.6%増の約8億円となりました。

竹材加工業や養殖業で1億円超の倒産があり、負債総額は3ヵ月ぶりに前月を上回りました。



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

長崎県の景気は、主要指標である生産で持ち直しの動きが続いている他、個人消費は底堅く推移する等、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られます。

生産は、月次の振れを伴いつつも、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、底堅く推移しています。住宅建設は消費税増税に伴う駆け込み着工の反動減が見られます。

(下田 大氣)

1.生産活動 | 月次の振れを伴いつつも、持ち直しの動きが続いている

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は83.4と前月比5.5%低下しました。

生産は、月次の振れを伴いつつも、持ち直しの動きが続いています。

主要業種では、半導体集積回路が減産となった電子部品・デバイスが低下した他、生コンクリートの生産が減少した窯業・土石製品が前月を下回りました。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)



2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比4.7%減の92億円となりました。

駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、個人消費は底堅く推移しています。

■長崎県の大型小売店販売額(前年比)





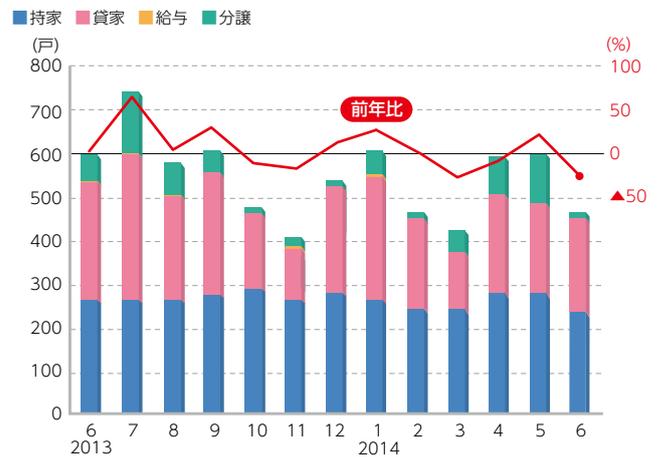
3.住宅建設 | 着工戸数は2ヵ月ぶりに前年を下回る

6月の新設住宅着工戸数は、468戸と前年同月比22.5%減少しました。

全ての項目で前年を下回っており、消費税増税に伴う駆け込み着工の反動減が見られます。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



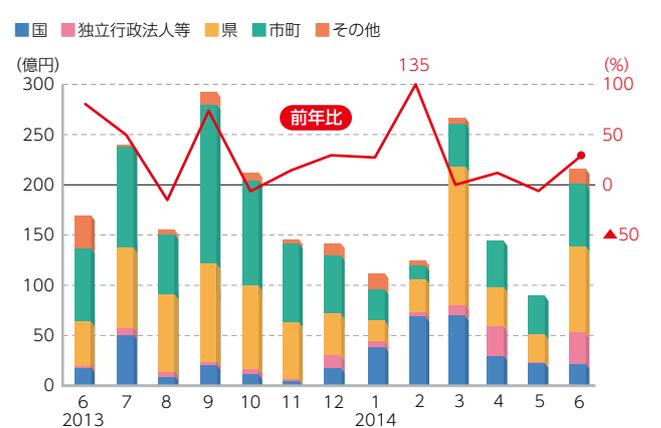
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比62.0%増の541件、金額が同31.9%増の222億円となりました。

発注者別では、学校関連で大型工事案件があった「独立行政法人等」が前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



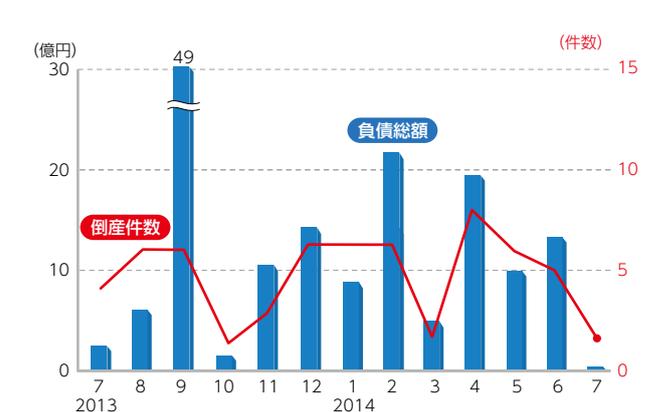
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%減の2件、負債総額が同89.1%減の約2千万円となりました。

負債総額1億円を超える大型倒産は無く、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

佐賀県の景気は、主要指標である生産に持ち直しの動きが見られる他、個人消費は底堅く推移する等、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られます。

生産は、輸送機械や食料品が前月を上回る等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、底堅く推移しています。住宅建設は2ヵ月連続で前年を上回りました。

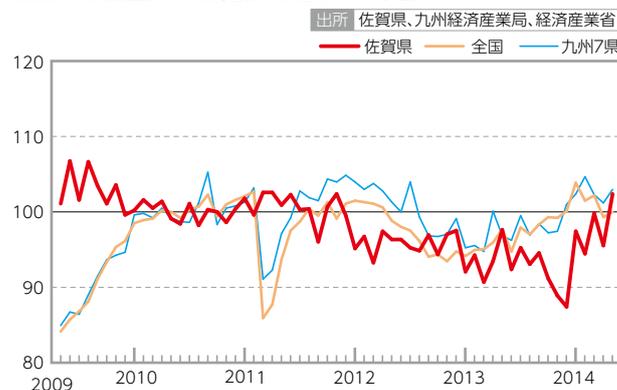
(下田 大氣)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は102.4と前月比7.2%上昇しました。

主要業種では、自動車部品の生産が増加した輸送機械や菓子類が増産となった食料品が前月を上回る等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

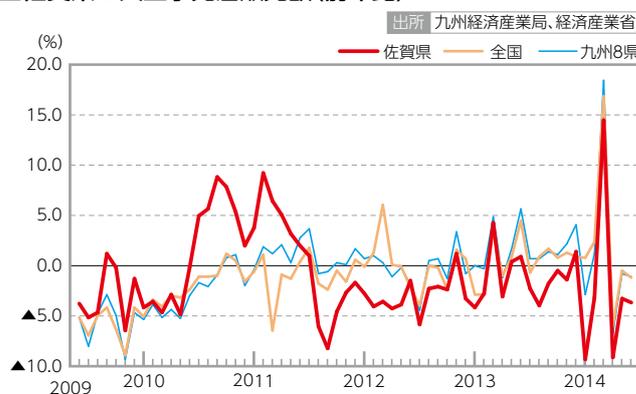


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比3.7%減の52億円となりました。

駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、個人消費は底堅く推移しています。

■佐賀県の大型小売店販売額(前年比)





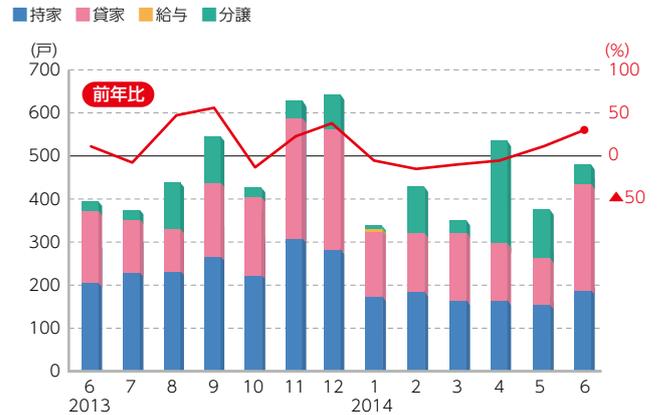
3.住宅建設 | 着工戸数は2ヵ月連続で前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、482戸と前年同月比22.3%増加しました。

「持家」は前年を下回ったものの、「貸家」が前年を大きく上回った他、前年に着工がなかった「分譲(マンション)」で着工があり(40戸)、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



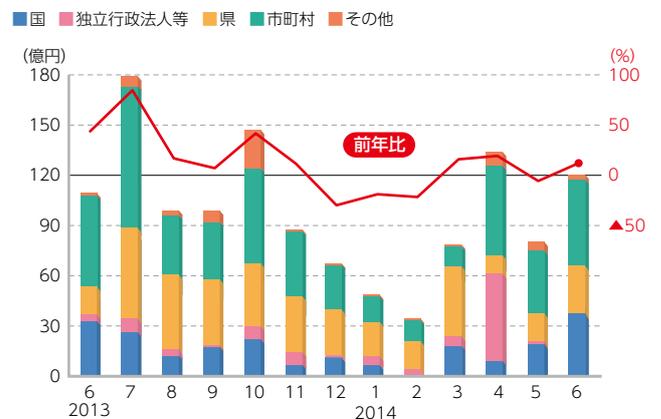
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比13.4%増の271件、金額が同9.9%増の120億円となりました。

発注者別では、トンネル工事の大型案件があった「国」や、道路工事案件が複数あった「県」が前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



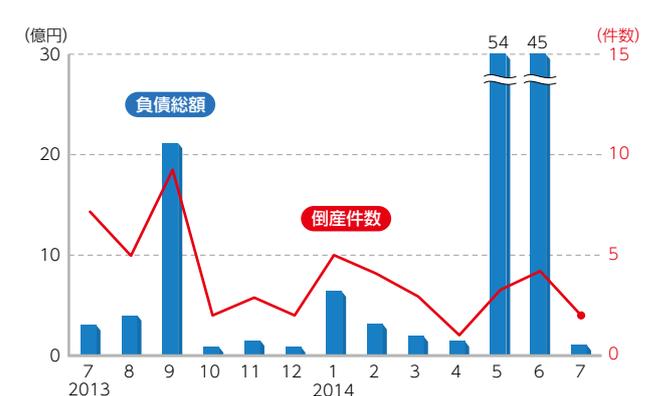
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比71.4%減の2件、負債総額が同77.5減の約8千万円となりました。

負債総額1億円を超える大型倒産は無く、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

大分県の景気は、主要指標である生産や個人消費が底堅く推移する等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、駆け込み需要の反動減に伴う減産の動きが見られるものの、底堅く推移しています。個人消費は、駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、底堅く推移しています。住宅建設は、駆け込み需要の反動減が見られます。

(松永 圭史)

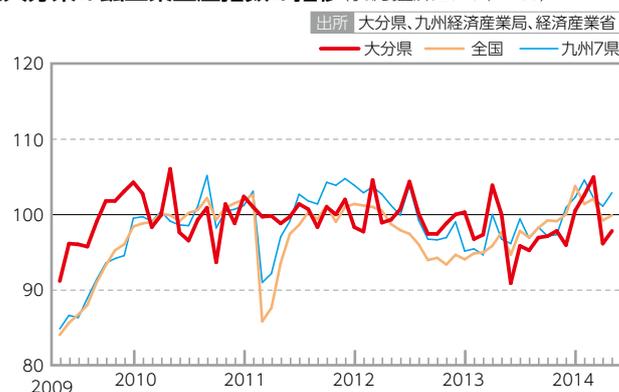
1.生産活動 | 底堅く推移している

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は97.9と前月比1.8%上昇しました。

生産は、駆け込み需要の反動減に伴う減産の動きが見られるものの、底堅く推移しています。

主要業種では、エチレン、プロピレン等の石油化学系基礎製品の生産が増加した化学・石油製品や、焼酎が増産となった食料品が上昇しました。粗銅が減産となった非鉄金属・金属製品は低下しました。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

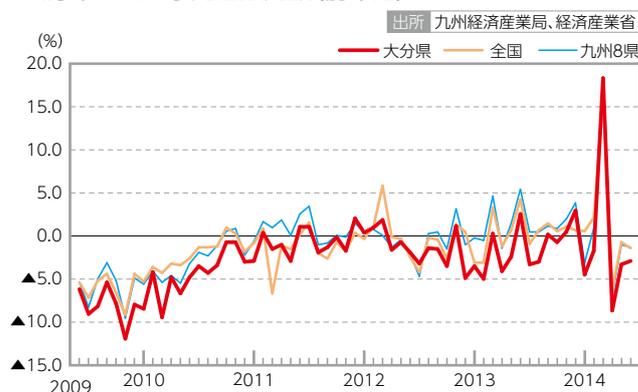


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比2.7%減の91億円となりました。

駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の大型小売店販売額(前年比)





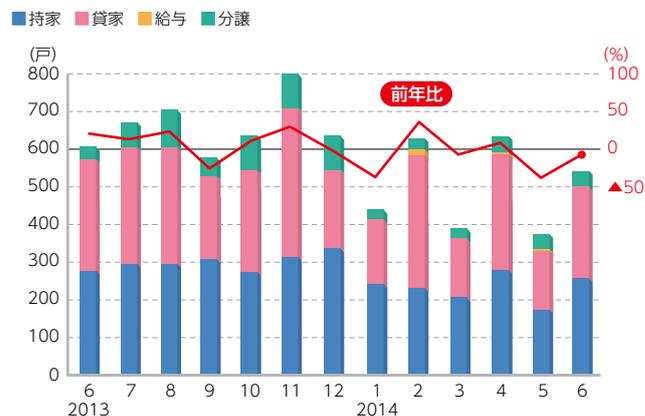
3.住宅建設 | 駆け込み需要の反動減が見られる

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.4%減の556戸となりました。

「分譲(戸建)」は前年を上回りましたが、「持家」「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回る等、駆け込み需要の反動減が見られます。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



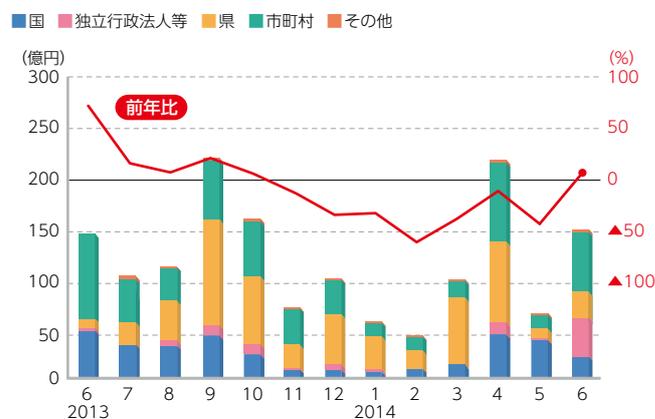
4.公共工事 | 8カ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比37.4%減の278件、金額が同4.3%増の153億円となりました。

発注者別では、東九州自動車道関連の大型案件があった「独立行政法人等」が前年を大きく上回り、全体でも8カ月ぶりに前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



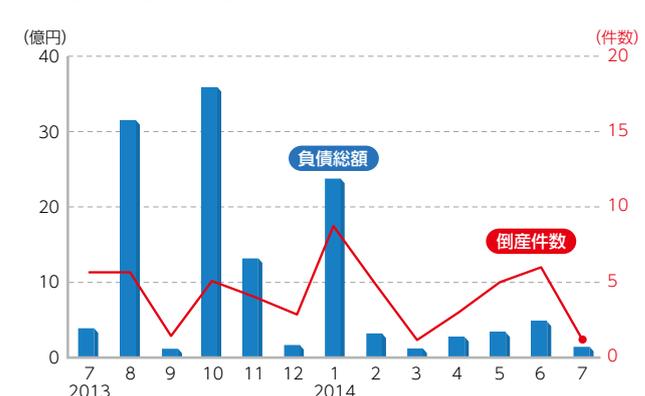
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比83.3%減の1件、負債総額が同83.3%減の約1億円となりました。

負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

宮崎県の景気は、主要指標である生産や個人消費が底堅く推移する等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、太陽光発電パネルが増産となった電気・情報通信機械が上昇する等、底堅く推移しています。個人消費は、駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、底堅く推移しています。住宅建設は、駆け込み需要の反動減が見られます。

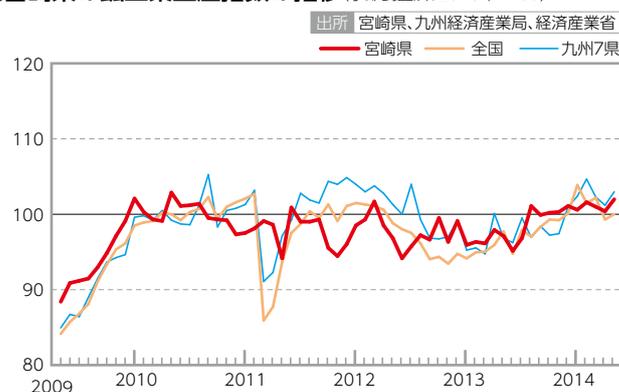
(松永 圭史)

1.生産活動 | 底堅く推移している

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は102.0と前月比1.6%上昇しました。

主要業種では、太陽光電池パネルの生産が増加した電気・情報通信機械や、焼酎が増産となった食料品が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

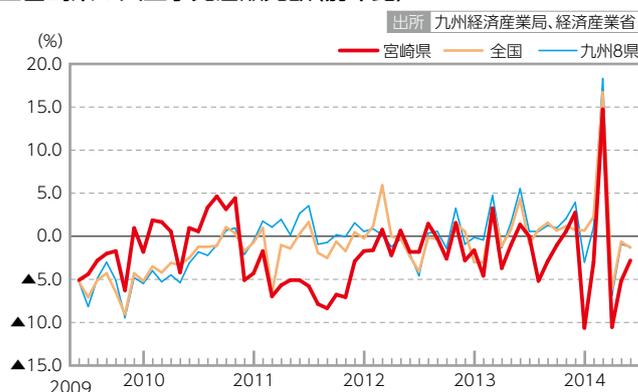


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比2.7%減の66億円となりました。

駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、個人消費は底堅く推移しています。

■宮崎県の大型小売店販売額(前年比)





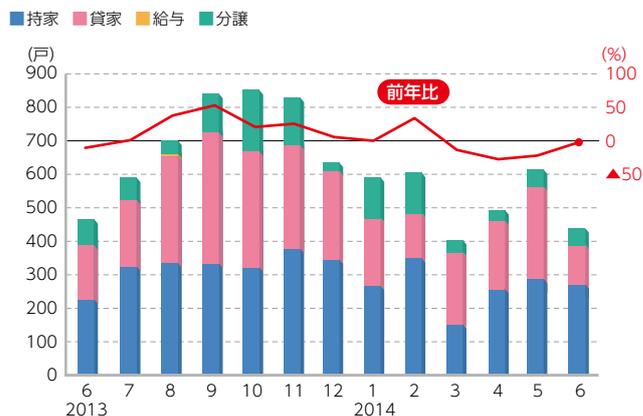
3.住宅建設 | 駆け込み需要の反動減が見られる

6月の新設住宅着工戸数は、438戸と前年同月比4.8%減少しました。

「貸家」や「分譲(マンション)」が前年を大きく下回る等、駆け込み需要の反動減が見られます。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



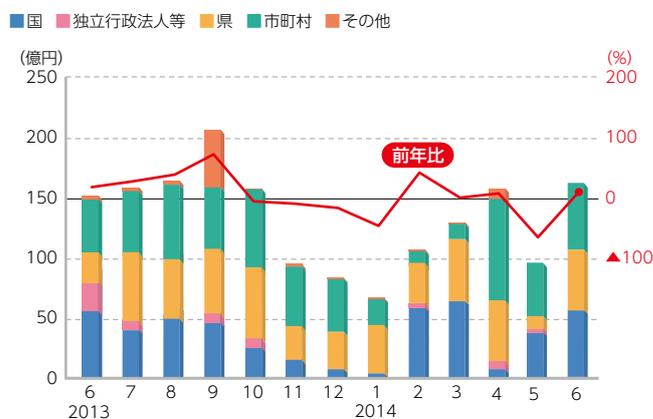
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比9.2%増の461件、金額が同11.2%増の169億円となりました。

発注者別では、空港関連工事等の大型案件があった「国」の他、「県」「市町村」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



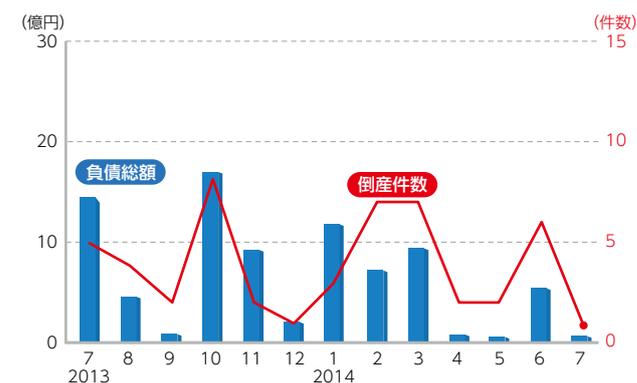
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比80.0%減の1件、負債総額が同95.2%減の約1億円となりました。

負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

鹿児島県の景気は、一部に消費税増税に伴う駆け込み需要の反動が残るものの、持ち直しの動きが見られます。

生産は、食料品や窯業・土石製品が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、一部に消費税増税に伴う反動減が見られるものの、底堅く推移しています。住宅建設は底堅く推移しています。

(森山 裕司)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は91.8と前月比5.6%上昇しました。

主要業種では、水産関係の冷凍食品等が増産となった食料品や、道路向けコンクリート製品の生産が増加した窯業・土石製品が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

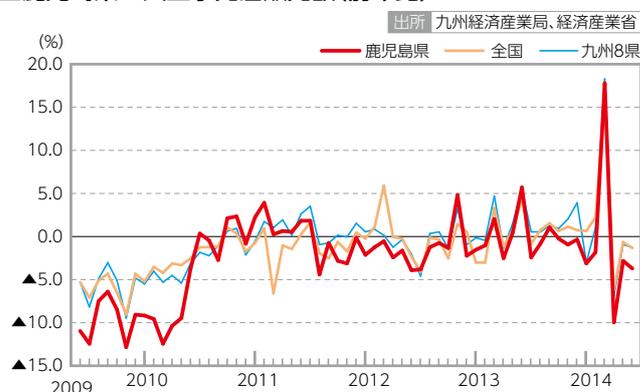


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比3.6%減の121億円となりました。

天候不順のために衣料品関連の動きが鈍かった他、高額品には消費税増税の影響が残る一方、食料品は、中元販売の早期受注等により前年を上回りました。

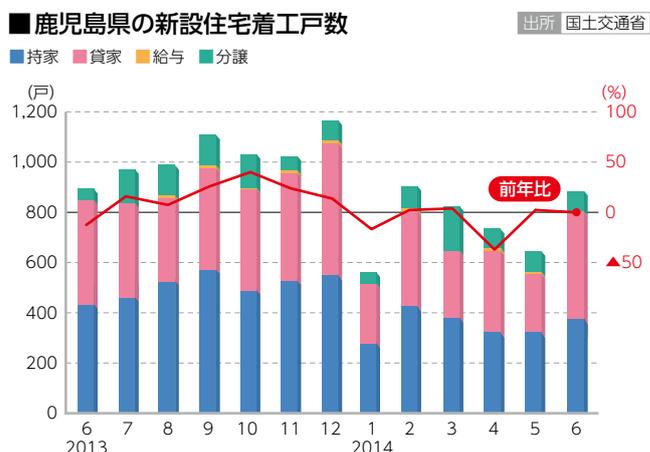
■鹿児島県の大型小売店販売額(前年比)



3.住宅建設 | 底堅く推移している

6月の新設住宅着工戸数は、888戸と前年同月比1.8%減少しました。

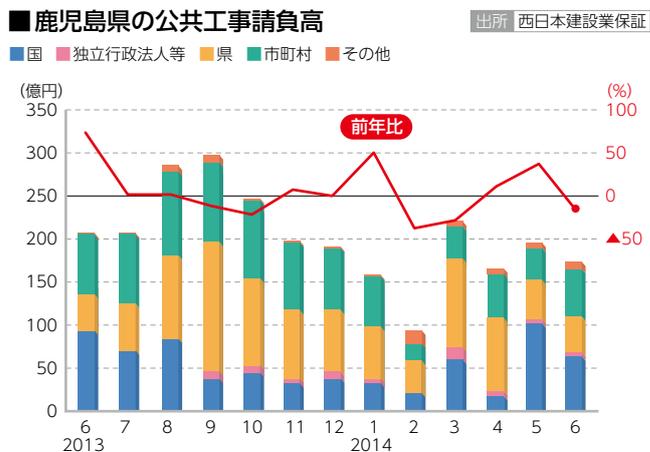
消費税増税の反動で「持家」が大きく減少したものの、「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回る等、底堅く推移しています。



4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比8.8%減の518件、金額が同15.7%減の173億円となりました。

発注者別では、「国」や「市町村」が前年を下回る等、全体的に大型案件が乏しく、3ヵ月ぶりに前年を下回りました。



5.企業倒産 | 農業関連で大型倒産発生

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比70.6%減の5件、負債総額が同15.0%減の約15億円となりました。

農業関連で約12億円の大型倒産が発生し、負債総額は2ヵ月連続で10億円を超えています。

